

KONISHI REPORT

第101期 株主通信

中間期

2025年4月1日～2025年9月30日

 **コニシ株式会社**

証券コード：4956

株主の皆様へ



代表取締役会長 **横田 隆**



代表取締役社長 **松端 博文**

当中間連結会計期間における日本経済は、民間消費が節約志向により横ばいに推移したものの、企業の設備投資が持ち直していることで緩やかに回復しました。しかしながら、米国の政策や、地政学リスクによる資源価格の高止まり、物価高などの影響により、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましては、新製品の市場導入の推進、成長分野への販売強化や栃木工場に水性接着剤製造所・物流倉庫を新設するなど、長期での成長を見据えた設備投資を実施しております。

その結果、当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高655億33百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益46億22百万円(前年同期比4.7%減)、経常利益48億65百万円(前年同期比5.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益32億99百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

さて、当社の歩みは、1870年創業の薬種商から始まり、その後、洋酒や工業用薬品の販売へと事業を拡大し、現在は、合成接着剤「ボンド」等を製造・販売するメーカーとしての「ボンド事業」、創業からの問屋業の流れを受け継ぎ、化学品等を販売・開発する商社としての「化成品事業」、関係工事会社を中心に展開し、橋梁やトンネル等の社会インフラおよび建築ストック市場の補修・改修・補強工事を行う「工事業」を主力の3事業とし、事業を展開しております。

また「中期経営計画2027(2025年3月期～2027年3月期)」では、「ボンド」「化成品」「工事業」の各事業において、新規開拓の強化や成長分野への注力を推進し、過去最高となる売上高・営業利益の達成を目指しております。さらに長期での成長を推進するために、生産、物流、DXへ、積極的な設備投資を実施し、さらなる事業拡大を図ってまいります。

当社は、2025年9月25日に株式会社設立100周年を迎えました。株主の皆様にはこれまでのご支援に感謝申し上げます。今後とも変わらずご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

第101期中間期連結財務ハイライト (2025年4月1日～2025年9月30日)

売上高

65,533 百万円

前年同期比 **0.2%減** ↓

営業利益

4,622 百万円

前年同期比 **4.7%減** ↓

経常利益

4,865 百万円

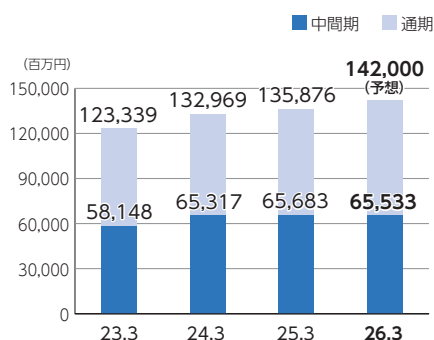
前年同期比 **5.8%減** ↓

親会社株主に帰属する
中間純利益

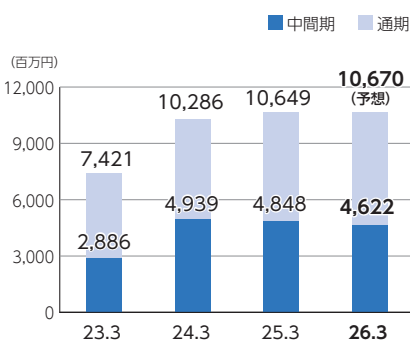
3,299 百万円

前年同期比 **1.4%減** ↓

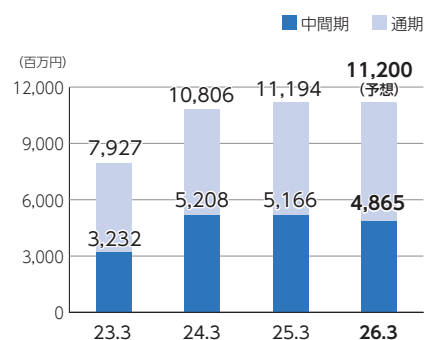
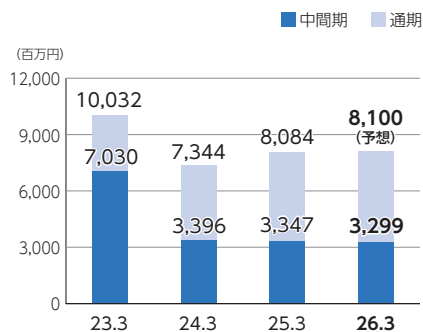
売上高



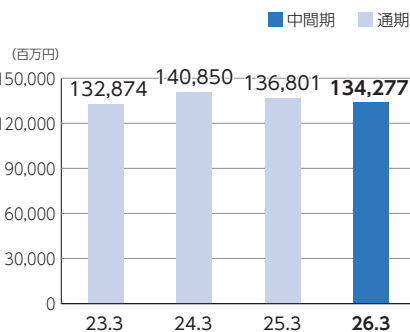
営業利益



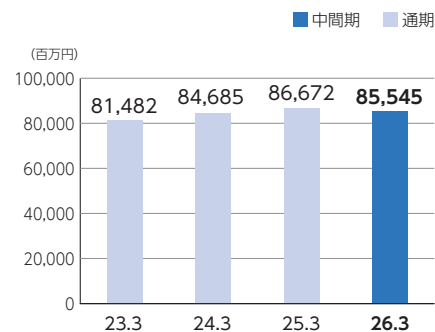
経常利益

親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

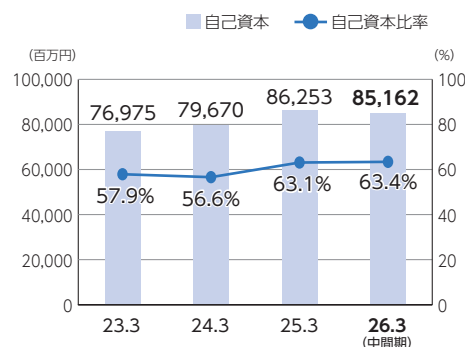
総資産



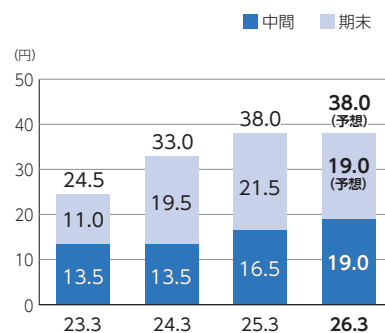
純資産



自己資本／自己資本比率



1株当たり中間(期末)配当金



※2026年3月期の期首より、不動産賃貸に係る損益について、売上高および売上原価から営業外損益に表示する方法に変更したため、2025年3月期中間期の売上高および営業利益については、当該表示方法の変更を遡って適用した後の数値となっております。

※2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2024年3月期中間期以前の1株当たり配当金については、当該株式分割調整後の金額を記載しております。

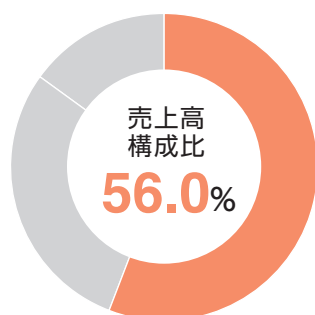
※2025年3月期の期末配当金については、株式会社設立100周年記念配当5.0円を含みます。

ボンド



事業内容

「ボンド」ブランドの接着剤、シーリング材、工業用テープ、離型剤、ワックスなどを製造するメーカーとしての活動を行っております。ボンド事業に関わる分野は、住まいの内外装工事に使用される住宅関連分野、工場の生産ラインで使用される産業資材関連分野、工作・DIYで使用される一般家庭用関連分野、ビル・マンション、橋・トンネルなどを維持・補修・改修する際に使用される土木建設関連分野など多岐にわたります。浦和と大阪に研究開発拠点を備え、新製品の開発・改良を行っております。生産拠点は栃木工場・滋賀工場の2拠点で、栃木と滋賀には自社で物流センターを構えております。また、連結子会社のサンライズ(株)、ウォールボンド工業(株)とも連携し、事業展開しております。



当中間期の概況

◆一般家庭用分野

ホームセンターやコンビニエンスストア向けの売上が減少しました。



売上高

36,673 百万円

前年同期比

+0.7%

営業利益

3,187 百万円

前年同期比

△6.7%

◆住宅関連・産業資材分野

住宅関連分野においては、新製品の市場導入は進んでいるものの、建築基準法改正による前期の駆け込み需要の影響により新設住宅着工戸数が減少し、内装工事用接着剤などの既存製品が低調に推移しました。産業資材分野においては、異種材料接着などに使用する接着剤が低調に推移しましたが、新規開拓を進めている自動車・電子部品に使用される弾性接着剤の拡販が進みました。



◆土木建設分野

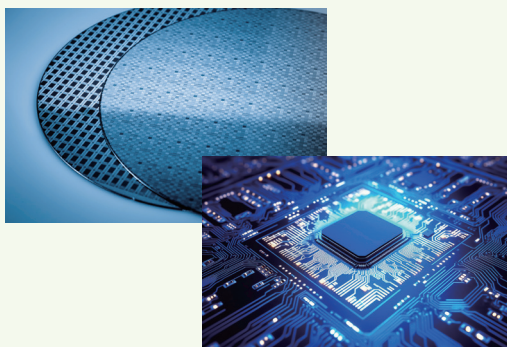
建築分野および土木分野においては、建築用シーリング材の販売数量が減少したものの、建築用補修材が順調に推移しました。



セグメント 構成

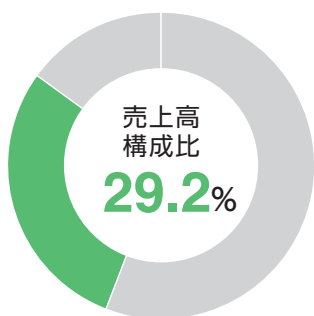
コニシ(株) ボンド営業本部 土木建設営業本部
サンライズ(株) ウォールボンド工業(株) 水口化学産業(株) ボンドケミカル商事(株) ボンド物流(株) KB LINE(株)
科呢西貿易(上海)有限公司 科陽精細化工(蘇州)有限公司
Konishi Lemindo Vietnam Co.,Ltd.(ベトナム) PT. KONISHI LEMINDO INDONESIA(インドネシア)
Kony Sunrise Trading Co.,Ltd.(タイ)

化成品



事業内容

企業間を結ぶ化学品専門商社として、メーカーから原料などを仕入れて、ユーザーに販売する活動を行っております。化学品、塗料、電子電機、自動車などの分野を中心に、中国・台湾・タイ・インドネシアの海外拠点とも連携を図りお客様のニーズにお応えしております。また、ボンド事業の研究所とも連携し、自社技術を生かしたコニシならではの提案型商社を目指してまいります。



売上高

19,115 百万円

前年同期比
+ 4.4 %

営業利益

642 百万円

前年同期比
△ 9.3 %

当中間期の概況

◆自動車分野、電子電機分野

自動車分野においては、ハイブリッド車向け商材が好調に推移し、売上が増加しました。電子電機分野においては、樹脂材料の販売が低迷したものの、新規採用商材が好調に推移しました。



◆化学工業分野

化学工業分野においては、化学メーカー向けに販売している原材料が好調に推移し、売上が増加しました。



セグメント 構成

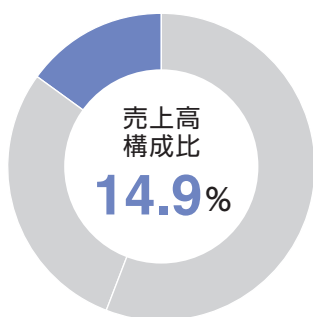
コニシ(株) 化成品営業本部 丸安産業(株) 台湾丸安股份有限公司
科昵西貿易(上海)有限公司 PT.KONISHI INDONESIA(インドネシア)
Kony Sunrise Trading Co.,Ltd.(タイ)

工事業



事業内容

現在では過去に建てられた建築物ストックや社会資本ストックを、補修・改修してより長く利用できるように維持管理していく時代になっております。社会インフラ、建築物ストック市場の維持・補修・改修などを目的として関係会社を中心に工事請負事業を主たる事業として行っております。



売上高

9,744 百万円

前年同期比

△ **11.2%**

営業利益

773 百万円

前年同期比

+9.8%

当中間期の概況

◆土木建設工事分野

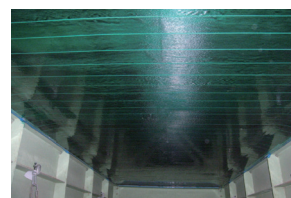
工事業においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が計画どおりに進行し、順調に推移しました。また、工事の受注活動も好調に進捗しております。



コンクリートはく落防止



トンネル改修



炭素繊維補強工事

セグメント 構成

ボンドエンジニアリング(株) 近畿鉄筋コンクリート(株)
コニシ工営(株) 角丸建設(株) 中信建設(株)

「中期経営計画 2027」における資本政策の実施状況（2026年3月期第2四半期時点）

2025年3月期に策定しました「中期経営計画 2027（2025年3月期～2027年3月期）」におきまして、過去最高となる売上高・営業利益を目指しています。本計画において、今後のさらなる事業拡大に向け、約150億円の設備投資をはじめ、株主還元や資本効率向上を目的とした資本政策を積極的に実施しています。

●中期経営計画 2027 数値目標（2027年3月期）

売上高	1,500億円
営業利益	115億円
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	145億円 (減価償却費+のれん償却費: 約30億円)

中期経営計画 2027 資本政策 資金配分計画(3年間)



中期経営計画2027資本政策の2026年3月期第2四半期時点における進捗状況

●設備投資

2025年3月期実績 約77.6億円

主な設備投資

コニシ(株) 栃木工場水性接着剤製造所・物流倉庫
(2025年4月稼働)
コニシ(株) DX推進(随時稼働)
サンライズ(株) 生産設備関連



コニシ(株) 栃木工場水性接着剤製造所・物流倉庫

2026年3月期
第2四半期実績

主な設備投資計画

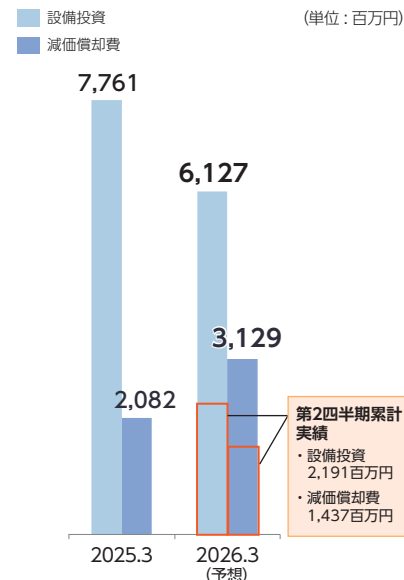
コニシ(株) DX推進
サンライズ(株) 生産設備関連
ウォールボンド工業(株) 物流倉庫
(2025年6月稼働)



ウォールボンド工業(株) 物流倉庫

約21.9億円

設備投資額・減価償却費の推移



合計 約99.5億円

進捗率 66%

●株主還元

自己株式取得

2025年3月期実績

約30億円

2026年3月期第2四半期実績

約35億円

合計 約65億円

進捗率 130%

配当

2025年3月期実績

約25億円

2026年3月期第2四半期実績

約12億円

合計 約37億円

進捗率 53%

会社概要

(2025年9月30日現在)

設立	1925年(大正14年)9月25日	事業所	本店	〒541-0045	大阪府中央区道修町1丁目6番10号
資本金	46億3百万円		本社	〒541-0045	大阪府中央区道修町1丁目7番1号
従業員数	連結1,558名、単独740名				北浜コニシビル
証券コード	4956		関東支社	〒338-0832	さいたま市桜区西堀5丁目3番35号
			サライパルス	東京	
			支店	名古屋、福岡、横浜、札幌	
			営業所	仙台、新潟、栃木、前橋、千葉、静岡、金沢、滋賀、姫路、高松、広島、沖縄	
			製造拠点	栃木工場、滋賀工場	
			研究所	浦和研究所、大阪研究所、シーリング材研究所	
			物流拠点	栃木物流センター、滋賀物流センター	

役員

(2025年9月30日現在)

代表取締役会長	横田 隆	常務執行役員	藤 善 敏 史
代表取締役社長	松 端 博 文	常務執行役員	向 井 義 浩
取締役常務執行役員	岡 本 伸 一	常務執行役員	泉 谷 憲一郎
社外取締役	高 瀬 桂 子	執行役員	齋 藤 文 伸
社外取締役	肥 後 陽 介	執行役員	原 田 邦 治
取締役(監査等委員)	榎 本 真 也	執行役員	平 山 周 一
社外取締役(監査等委員)	中 田 基 之	執行役員	福 島 康 寿
社外取締役(監査等委員)	山 田 美 樹	執行役員	梶 本 隆 之
社外取締役(監査等委員)	森 本 千 晶	執行役員	中 谷 光 宏

株式の状況

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	160,800,000株
発行済株式の総数	70,414,880株
1単元の株式数	100株
株主数	5,817名

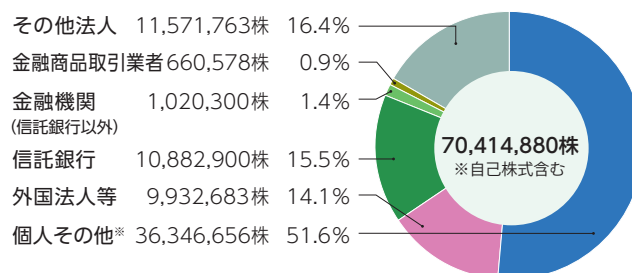
○大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,438	13.25
コニシ共栄会	4,669	7.33
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,882	2.95
コニシ従業員持株会	1,551	2.43
明星工業株式会社	1,453	2.28
株式会社カネカ	1,368	2.14
小西哲夫	1,230	1.93
小西新太郎	1,120	1.75
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDP AIF CLIENTS NON TREATY ACCOUNT	896	1.40
江東株式会社	841	1.32

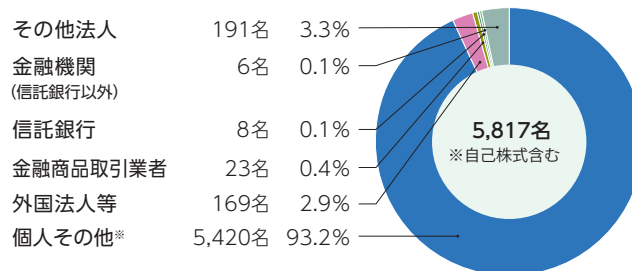
(注1) 上記大株主から自己株式は除外しております。持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

(注2) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社および株式会社日本カストディ銀行の所有株式数はすべて信託業務に係る株式であります。

○所有者別株式数の分布状況



○所有者別株主数の分布状況



WEB SITE

ホームページ紹介

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について積極的に情報開示を行っております。より深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。



アドレス

<https://www.bond.co.jp/ir/>



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.bond.co.jp/ir/stock/notice/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。